

村井町町会からのお知らせ

令和元年10月10日
【発行】
村井町自主防災会

町内公民館に防災倉庫を新設

第一公民館、第二公民館、駅西公民館に防災倉庫を新設しました。

防災倉庫の新設に併せ整備

第一公民館の防災倉庫には「大型の天幕一張り」、
三か所の防災倉庫には「一輪車」を新たに配備しました

防災倉庫等を設置した経緯

大規模災害を想定した場合、町会規模や居住人口からみて、災害時に必要な資材等を備蓄する防災倉庫が1ヶ所だけでは心許無いと考えていました。しかし今の町会の財政規模では三ヶ所に一挙に新設することは難しく、方策を模索するなかで、「宝くじの事業収入を財源とした助成金」制度の存在を知り、平成29年度からこの制度の活用を考え、毎年度申請してまいりました。

この制度を活用できる確率は非常に低く、多年にわたり継続し申請しても認められないケースが多いなかで、村井町が2年目で承認を得られたことは大変幸運であったといえます。

なお、助成金の交付対象は「村井町自主防災会」です。

防災倉庫・天幕・一輪車整備の総額

設置に係わる総額は 2,030千円ですが、この内宝くじの助成金は 2,000千円です。このため町会の負担は殆んどありません。

広報への掲載及び倉庫・備品への表示

公益財団法人長野県市町村振興協会が実施している地域活動助成事業を活用し、防災倉庫3棟、天幕(テント一式)、一輪車3台を整備しました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業の一環として地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に行われています。

また、整備した倉庫・備品全てに広報表示が義務づけられております。このため「令和元年度宝くじ助成備品」の表示を行いました。

町民の皆様へ お願い

防災倉庫は完備しましたが、災害用の資材・備品を整えるには数年を要します。そこで各ご家庭で不要(但し、使用可能なもの)になった「発電機」「チェンソー」「ジャッキ」「ツルハシ」「ボール」などご提供いただければ幸いです。ご連絡は、各町会議員までお願い申し上げます。

大型天幕
第一公民館防災倉庫に保管



防災倉庫 引戸タイプ
村井町第一公民館敷地内



防災倉庫 シャッタータイプ
村井町第二公民館敷地内



防災倉庫 シャッタータイプ
村井町駅西公民館敷地内



一輪車3台
各公民館防災倉庫に保管

